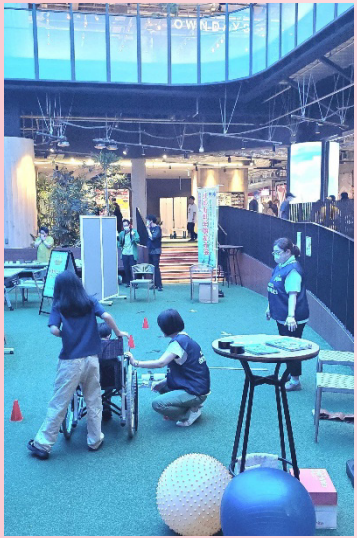
「医療のお仕事体験フェス ～きみの手が、だれかの力になる～」へ出展

社会局　企画推進部　**本間　憲治**

2025 年 8 月 23 日（土）・24 日（日）、札幌市厚別区にて開催された「医療のお仕事体験フェス～きみの手が、だれかの力になる～」に、北海道理学療法士会社会局企画推進部として参加いたしました。



本イベントは、一般社団法人新さっぽろエリアマネジメントが主催し、小学生から高校生とその保護者を対象に、未来の医療従事者を目指す子どもたちへ、医療の魅力と地域医療への理解を深めてもらうことを目的としたものです。会場には看護師・薬剤師・理学療法士などの体験ブースが並び、実践的な体験や記念撮影などが企画され、2 日間合計 727 名が参加されました。

理学療法士ブースでは、車いす操作体験、バランスボールによるバランス練習、重錘による筋力トレーニングなど、実際のリハビリ場面で行われる内容を体験してもらいました。車いす操作体験では、段差を乗り越える難しさを共有し、どうすれば安全に移動できるかを一緒に考えました。また、バランスボールや重錘の重さを体感し、無邪気に楽しむ子供たちへ、理学療法士がどのように運動機能を支えているかを体験できるイベントとなったと思います。

理学療法士の仕事体験を通じて、子どもたちが「人の力になる仕事」や「理学療法士の魅力」を感じてくれるような活動を今後も継続していきたいと考えています。